

オープンシステム開発 ～ J2EE フレームワークとアプリケーション開発～

主催 山形県

<受講のすすめ>

"Java" アプリケーションの標準的開発スタイル

Sun Microsystems がネット言語 Java を無償で公開してから 8 年になります。プラットフォームに依存しないオブジェクト指向言語として教育分野で普及が始まり、本格的企業システムで利用するためのソフトウェア部品群 J2EE が登場することで、世界中で一斉に業務アプリケーションの Java シフトが起きています。

J2EE の開発は、共通基盤であるフレームワーク上で階層構造「MVC (Model, View, Controller) モデル」に則り、オリジナルのソフトウェア部品を再利用することを前提に行います。大規模開発の場合、適切な開発環境を利用し、同時開発を実現することで、開発期間の大幅な短縮が可能になります。

本講演では各種開発環境やオープンソースのフレームワーク Struts との親和性が高いオラクル JDeveloper を事例に、現在標準的となっている J2EE 開発スタイルをご紹介します。オープンシステムを検討されている皆様に、ご聴講をおすすめします。

記

1 日 時 平成15年7月17日(木) 15:00～16:30

2 場 所 山形県産業創造支援センター「多目的ホール」

3 内 容

「J2EE フレームワークとアプリケーション開発」

- ・ Web サーバからアプリケーションサーバへ
- ・ J2EE と JSP,Servlet,EJB について
- ・ MVC モデルによる階層構造
- ・ 標準技術仕様である Java/XML/SQL
- ・ SOAP,WSDL,UDDI への対応
- ・ ソースコード管理(CVS)
- ・ UML とフレームワークによる高い生産性
- ・ 「JDeveloper による J2EE 開発デモンストレーション」

4 講 師 日本オラクル株式会社東北支社
津 留 季 子 (TSURU, Toshiko) 氏

5 対 象 者 一 般

6 参 加 費 無 料

7 定 員 50名程度

8 申し込み 次のいずれかでお申し込みください。

期 限：平成15年7月15日(火)

A	電 話	山形県産業創造支援センター宛 にお電話下さい。 Tel 023-647-8111
B	ファックス	下記申込書にご記入の上、送付下さい。 Fax 023-647-8118
C	インターネット	http://www.aic.pref.yamagata.jp/ で登録。 seminar@aic.pref.yamagata.jp まで電子メール。

事 務 局：山形県産業創造支援センター デザイン・情報課
金内秀志 (KANAUCHI, Shushi) 多田伸吾(TADA, Shingo)
〒990-2473 山形市松栄1丁目3番8号

(注) 本講演は、「山形県オープンシステム研究会」設立の記念講演として開催します。

同研究会への加入と設立総会への参加申込みは

「山形県オープンシステム研究会設立準備会」事務局
山形県産業創造支援センター デザイン・情報課
金内秀志 (KANAUCHI, Shushi) Tel 023-647-8113
まで、ご連絡下さい。

----- キリトリ -----

Open20030717

【山形県産業情報化リーダー育成研修#6】

オープンシステム開発

～ J2EE フレームワークとアプリケーション開発 ～

事業所名 _____

住 所 _____

Tel _____

Fax _____

氏 名	所 属 部 署